

**NEWS RELEASE**

2015年4月20日

報道関係各位

**2015年母の日ギフトに関するトレンド調査**

**お母さんがもらってうれしいギフト、ベスト5発表！  
定番の生花は「もらって困った」ランキングにもランクイン、  
本当に喜ばれるギフトを贈るには「好みを把握すること」が何よりも重要**

株式会社ハースト婦人画報社(本社:東京都港区、代表取締役社長&CEO:イヴ・ブゴン)が、カタログギフト大手のリンベル株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:東海林秀典)と共同運営する通信販売事業「婦人画報のおかいもの」は、5月10日の「母の日」にむけて、全国の「婦人画報のおかいもの」ユーザーを対象にインターネット調査を行いました。

有効回答数 1206 名中、376 名は、実際に母の日ギフトを受け取った経験のある「お母さん」。彼女たちの「本音」を探りました。調査結果は以下の通りです。

**<おもな調査結果>**

★もらってうれしかった商品ベスト5は、「カーネーション・花」(65%)、「スイーツ・デザート」(47%)、「洋服・アクセサリー」(26%)、「外食と一緒に行く」(20%)、「カタログギフト・食事券・商品券」(12%)

>「母の日」の代名詞カーネーションや花がやはり人気ですが、半数近くがスイーツにも好印象です。

★もらって困った経験ベスト3は、「好みに合わなかった」(48%)、「生花は手入れが大変だった」(23%)、「手作りのものは扱いが難しかった」(17%)

>嬉しい花も、実は手間がかかるので大変、好みに合わないものだと困る、といった意見が目立ちました。

★「カタログギフトは母の日のプレゼントに向いている」52%

>受け取る相手が好きなものを好きな時に選べるので、便利と考える方が過半数を占めました。

「婦人画報のおかいもの」は、月間 PV 数 250 万、雑誌社ならではの発掘力を活かし、日本全国、世界各地から、食品や雑貨を中心に商品点数約 2000 点を扱う通販サイトです。

**【調査概要】**

- 対象:「婦人画報のおかいもの」顧客
- 有効回答数: 1206 名(男性 75 名、女性 1131 名)(29 歳以下 11 名、30 代 193 名、40 代 443 名、50 代 336 名、60 代以上 100 名、不明 123 名)
- 調査方法: インターネット調査
- 調査期間: 2015 年 4 月 4 日(土)~4 月 10 日(金)

**【調査結果詳細】**

**Q もらってうれしかったギフトは何でしたか** (N=384)

**★定番の「花」のほかに、半数近くが「スイーツ」を選択。一緒に行く「外食」や「食事券」等も人気です。**

|    |                   |     |
|----|-------------------|-----|
| 1位 | カーネーション・花         | 65% |
| 2位 | スイーツ・デザート         | 47% |
| 3位 | 洋服、アクセサリ等服飾品      | 26% |
| 4位 | 外食(レストランなど)と一緒にいく | 20% |
| 5位 | カタログギフト・食事券・ギフト券  | 12% |
| 6位 | 化粧品・エステ           | 11% |
| 7位 | スイーツ以外の食品         | 10% |
| 8位 | 旅行・レジャー           | 6%  |
|    | その他               | 16% |

**Q もらったけれど困った、というような経験ではまるものはありますか** (N=199)

**★定番の「花」も意外と手入れが大変という意見も。何より「好み」に合うものを選ぶのが重要なようです。**

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| 好みには合わなかった                   | 48% |
| カーネーションなどの生花は置き場所や手入れが大変だった  | 23% |
| 手づくりのものをいただいたが、扱いが難しく困った     | 17% |
| 賞味期限が短い、食べきれない量などの食品をもらって困った | 16% |
| 肌に合わない化粧品をもらって困った            | 13% |
| 誰もが知っている定番ブランドで、ありきたりだと感じた   | 7%  |
| その他                          | 13% |

**Q カタログギフトは母の日のプレゼントに向いていると思いますか** (N=1199)

**★実際に「好みに合う」商品を選ぶのは難しいもの。ご自身で好きな時に好きなものを選べるカタログギフトは、母の日にも使い勝手が良いという意見が半数以上を占めました。**

- 思う 52%
- 思わない 48%

**Q 母の日ギフトをどのようなところで購入することが多いですか** (N=1028)

**★デパート・百貨店と通信販売がほぼ同じ結果に。忙しい人たちに通信販売は特に便利に活用されています。**

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| デパート・百貨店              | 63% |
| 通信販売(イーコマースを含む)       | 60% |
| 生花店                   | 23% |
| 路面店(ブランド、メーカー直営の独立店舗) | 7%  |
| スーパー                  | 1%  |
| コンビニエンスストア            | 0%  |
| その他                   | 4%  |

**Q 母の日ギフトにかかる金額は、実母、義母それぞれいくらぐらいの予定ですか** (N=実母向け 950、義母向け

616) **★「義母」よりも「実母」向けのほうが予算が高い傾向があるようです。**

|                | 実母  | 義母  |
|----------------|-----|-----|
| 1000円未満        | 1%  | 2%  |
| 1000～2000円未満   | 2%  | 3%  |
| 2000～3000円未満   | 10% | 12% |
| 3000～5000円未満   | 35% | 42% |
| 5000～10,000円未満 | 35% | 31% |
| 10,000円以上      | 17% | 10% |

## 【「婦人画報のおかいもの」人気の母の日セット】

お母さん自身が、好きなものを選ぶことができるカタログギフトと、お花やスイーツとの組み合わせが好評です！



カタログギフト「麻の葉」+日比谷花壇プリザーブドフラワーセット  
5,200円(送料込・税別)



カタログギフト「麻の葉」+パウムクーヘンセット  
4,712円(送料込・税別)

### <婦人画報のおかいものについて>

1905年(明治38年)に國木田独歩を初代編集長として創刊された、今年で110周年を迎える日本で最も歴史のある女性誌『婦人画報』。その編集者たちが厳選した、食品、ギフト、雑貨などを販売する通信販売事業が「婦人画報のおかいもの」です。カタログギフト販売の大手であるリンベル株式会社との共同事業として2011年にスタート。

URL: [www.fujingaho-shop.jp](http://www.fujingaho-shop.jp) | ツイッター: @fg\_gourmet

### <ハースト婦人画報社について>

株式会社ハースト婦人画報社は、日本、アメリカ、フランスの多角的なDNAを持つメディア企業です。創刊110年の『婦人画報』をはじめ、『エル・ジャポン』、『25ans(ヴァンサンカン)』『ハーパーズ バザー』、『メンズクラブ』などのファッション誌、カルチャー、インテリア、フード、ウエディングなどの各種ライフスタイル誌を発行しています。また、デジタル戦略に注力し、「エル・オンライン」などのメディアサイトや「エル・ショップ」などのEコマースも積極的に展開。さらに、経験豊かな編集者を活かし、書籍の発行や企業出版にも積極的に取り組んでいます。

URL: [www.hearst.co.jp](http://www.hearst.co.jp) | ツイッター: @Hfujingaho

リンクイン: <https://www.linkedin.com/company/hearst-fujingaho>

### <報道関係者へのお願い>

本リリース内容の転載にあたりましては、「婦人画報のおかいもの調べ」という表記をお使いいただきますよう、お願い申し上げます。